

塗装仕様書
(アクアシール200S)
－打放しコンクリート面－

大同塗料株式会社
技術部

工事件名：

塗装仕様／適応下地…打放しコンクリート面				
工 程	使 用 材 料	塗布量 (ℓ / m ²)	施工間隔 (20℃)	塗布方法
素地調整	<ul style="list-style-type: none"> ・ 汚れ、油分などを除去し、清浄かつ乾燥した状態にしてください。(含水率目安：ケット水分計6%以下) ・ 塗布対象面のクラック、ジャンカ、欠損等のある場合は、色合いおよび吸い込みが同程度のモルタル補修材およびシーリング材等で補修し、乾燥・硬化した状態にしてください。 			
1	アクアシール200S	0.10～0.12	追っかけ塗り	刷毛 ローラー
2	アクアシール200S	0.10～0.12	追っかけ塗り	刷毛 ローラー
3	アクアシール200S	0.10～0.12	6時間以上 乾燥養生	刷毛 ローラー

<事前確認>

- (1) 新築か補修かによって、また基材の種類によって施工の工程、数量や養生等に影響があるので十分に確認してください。(補修部位等、吸い込みの少ない場合は注意が必要)
- (2) アクアシール200Sを塗布した際、稀に風合い変色および樹脂等のうきが発生することがあります。これを防ぐための事前確認および塗布量決定のための試し塗りを必ず実施してください。

<施工上の注意事項>

- (1) 引火性液体ですので、火気および高温物のあるところでは使用しないでください。
- (2) 取り扱い中はできるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて有機ガス用防毒マスクまたは送気マスク、耐油性保護手袋、保護眼鏡、前掛等を着用してください。塗装中、乾燥中とも換気をよくし、蒸気を吸い込まないようにしてください。取り扱い作業場所には、局所排気装置を設けてください。
- (3) アクアシール200Sは希釈せずにそのまま使用してください。
- (4) 気温5℃以下、風速5m/秒以上、降雨、降雪の場合の施工は避けてください。また、施工中に降雨、降雪などにあった場合は施工を中止し、シート養生をして塗布面を保護してください。塗布対象面以外の箇所(植物、金属、ガラス、木材、コーキング材等)は養生等を施し、付着させないようにしてください。(固着すると全く除去できなくなる場合がありますので十分に注意してください。)
- (5) 塗布方法は、原則としてローラーで施工してください。(スプレーで塗装される場合は、霧散しますので周辺の養生はより確実に行ってください。)
- (6) アクアシール200Sの塗布後6時間(20℃)は水がかからないように養生してください。(養生時間内に雨水等がかかると白亜化や、性能不良を引き起こす原因となる場合がありますので十分に注意してください。)

施工にあたっては、必ず施工手順書をご請求ください。